

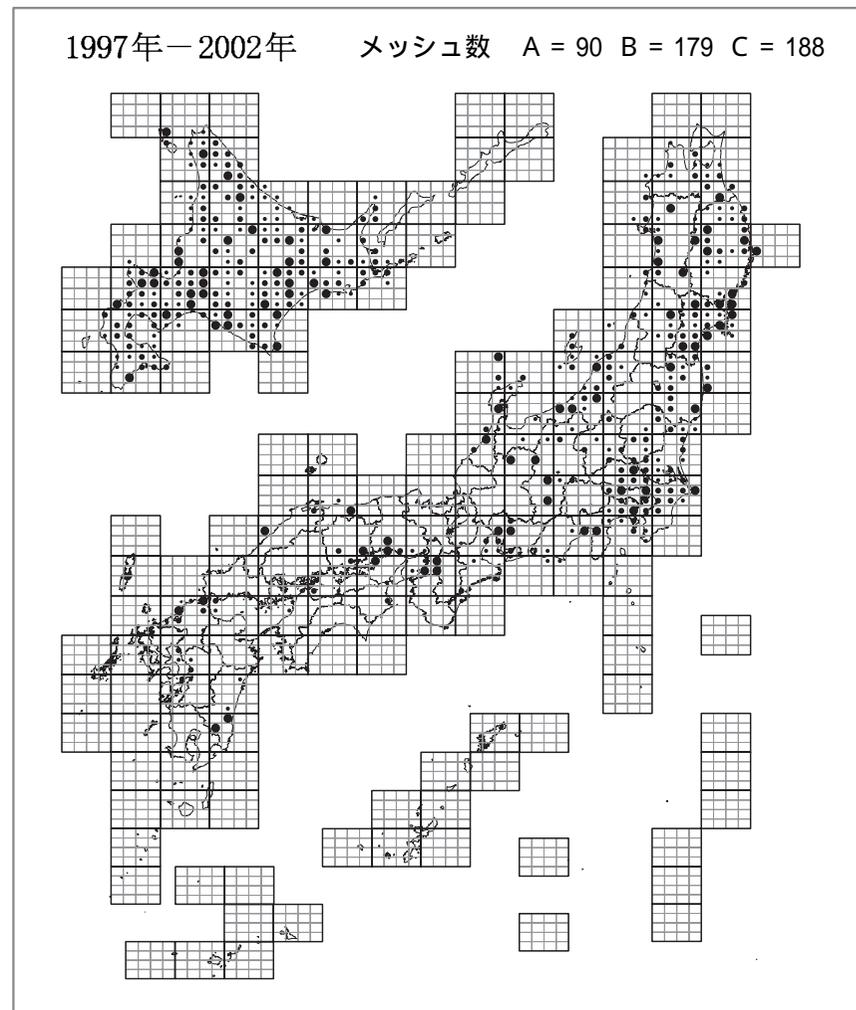
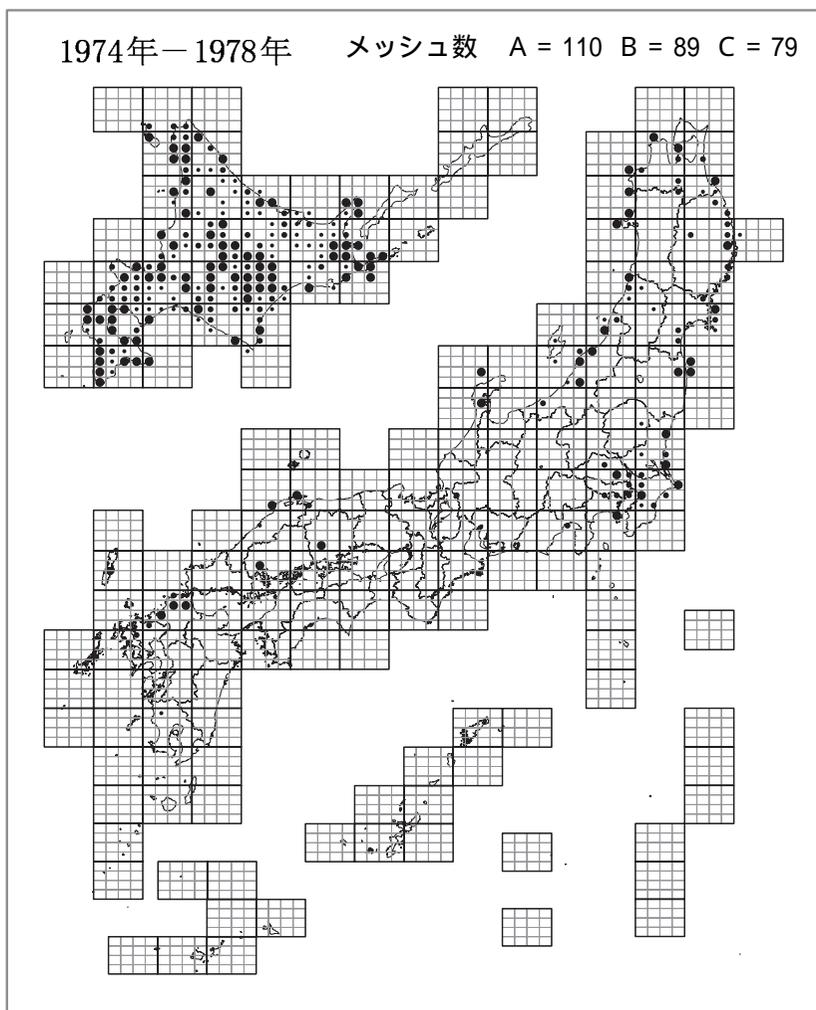
ハクセキレイ

(分類) スズメ目セキレイ科 *Motacilla alba*

(環境省 RDB 種) -

(分布) おもに本州中部以北で繁殖。北海道のものは多くが南で越冬。ユーラシアからアフリカに分布。

(生態) 低地の水辺や市街地などにすみ、5～7月に岩や人工物のすき間や穴状の場所に営巣する。4～5卵を雌雄交代で12日前後抱卵し、15日前後で巣立つ。冬期には越冬個体が多くなり、1,000羽以上の集団ねぐらも知られる。



セグロセキレイ

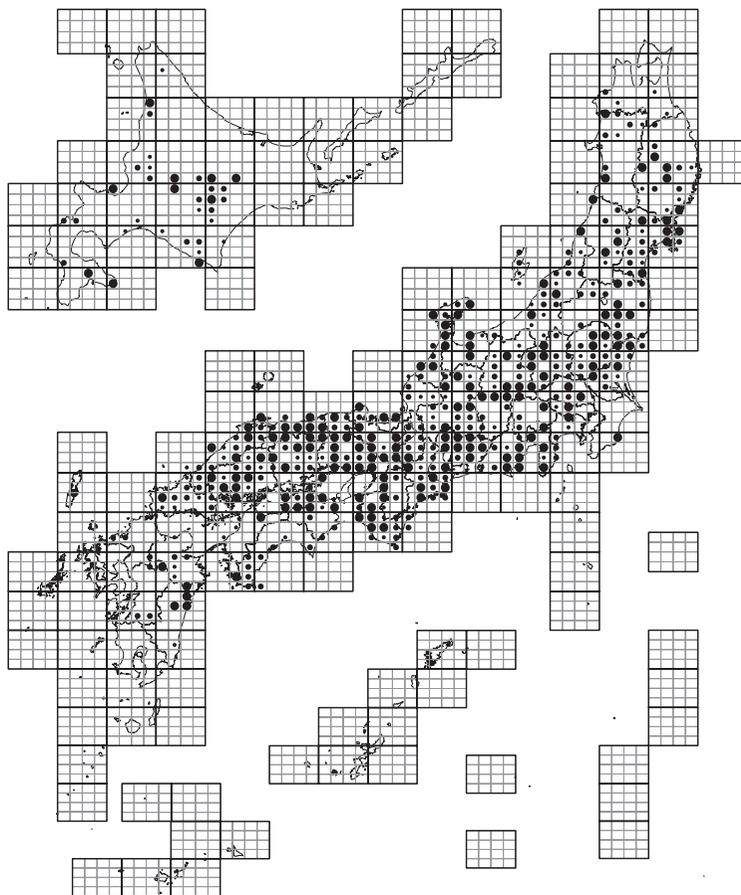
(分類) スズメ目セキレイ科 *Motacilla grandis*

(環境省 RDB 種) -

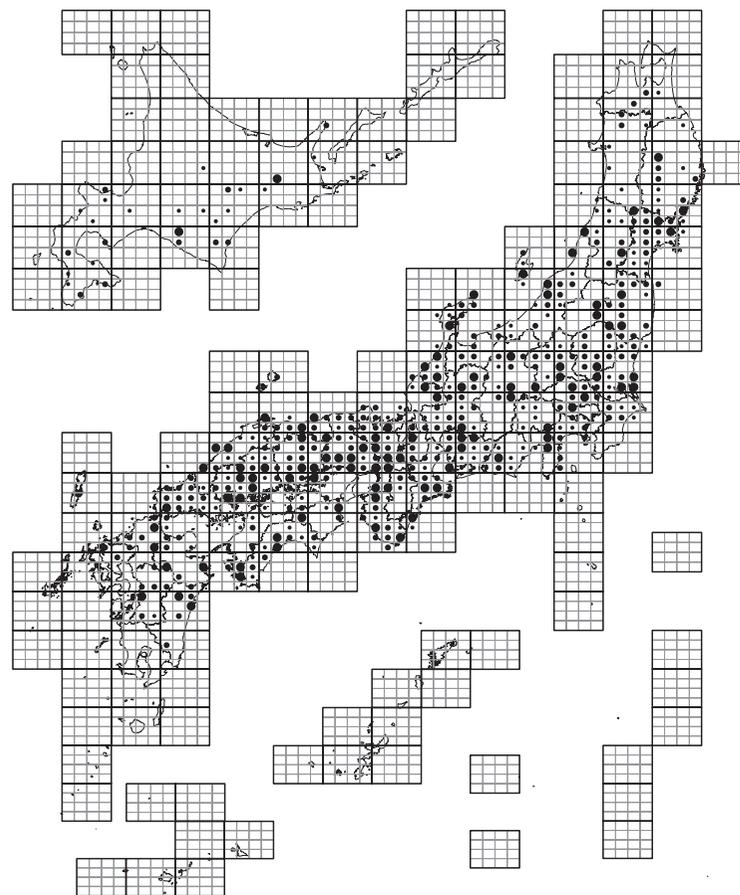
(分布) 全国で留鳥。日本固有種。朝鮮半島などでも繁殖記録がある。

(生態) 河川の中流域など水辺のある開けた環境にすむ。3～6月にすき間や草の蔭などに営巣する。4～6卵を16日前後抱卵し、14日前後で巣立つ。1繁殖期に2回繁殖する場合もある。おもに水生昆虫をとるが、まれに種子や小魚も食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 175 B = 192 C = 94



1997年－2002年 メッシュ数 A = 104 B = 211 C = 163



ピンズイ

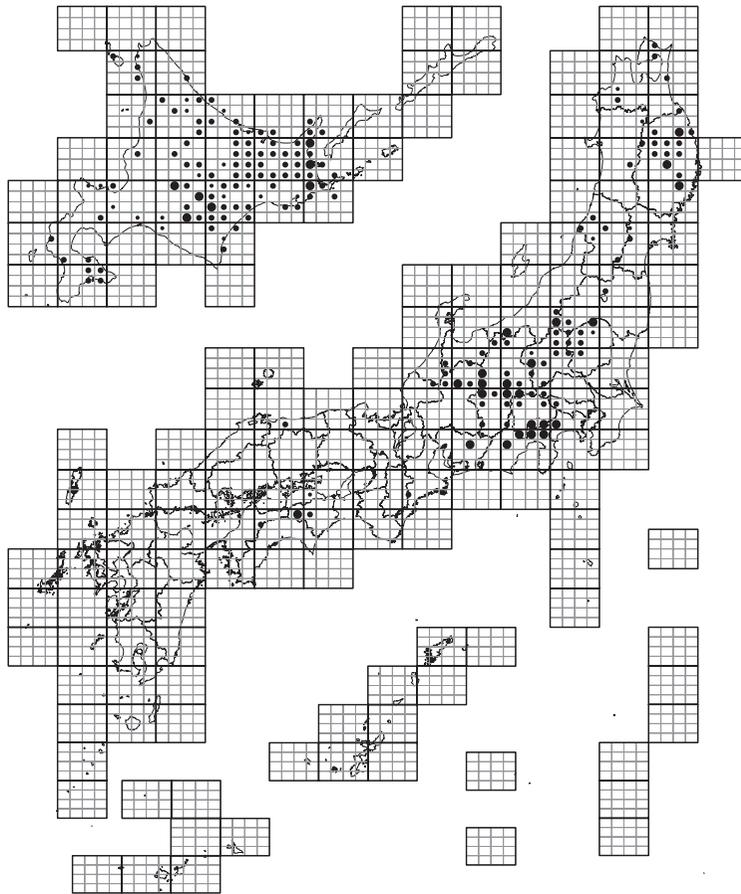
(分類) スズメ目セキレイ科 *Anthus hodgsoni*

(環境省 RDB 種) -

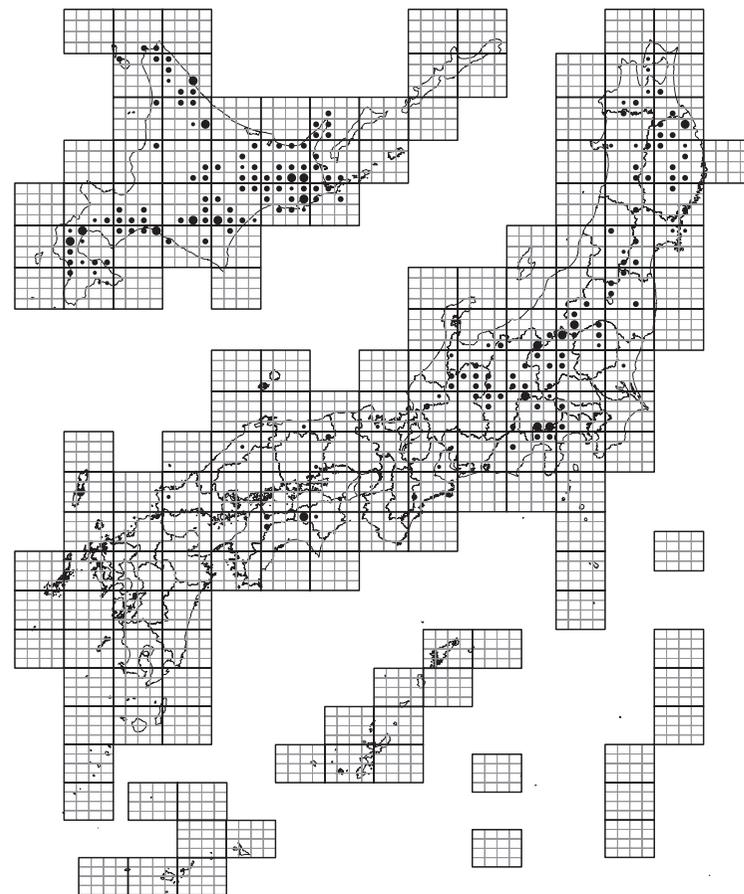
(分布) 四国以北で繁殖。本州中部以南で越冬。ユーラシア中～東部で繁殖し、南部で越冬。

(生態) 針葉樹が混じる開けた明るい林にすみ、林縁の草陰などの地上に営巣する。3～5卵を雌が12日前後抱卵し、12日前後で巣立つ。地上で種子や昆虫をとる。越冬期には低地の明るい林で、群れて採餌する様子がみられる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 30 B = 141 C = 27



1997年－2002年 メッシュ数 A = 18 B = 143 C = 39



サンショウクイ

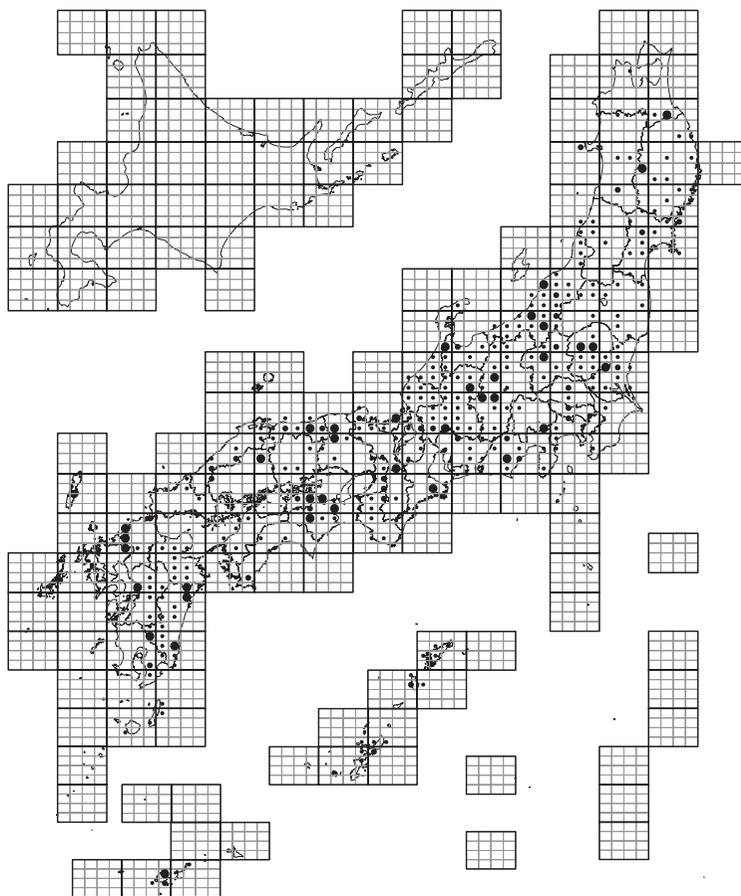
(分類) スズメ目サンショウクイ科 *Pericrocotus divaricatus*

(環境省RDB種) 絶滅危惧 類

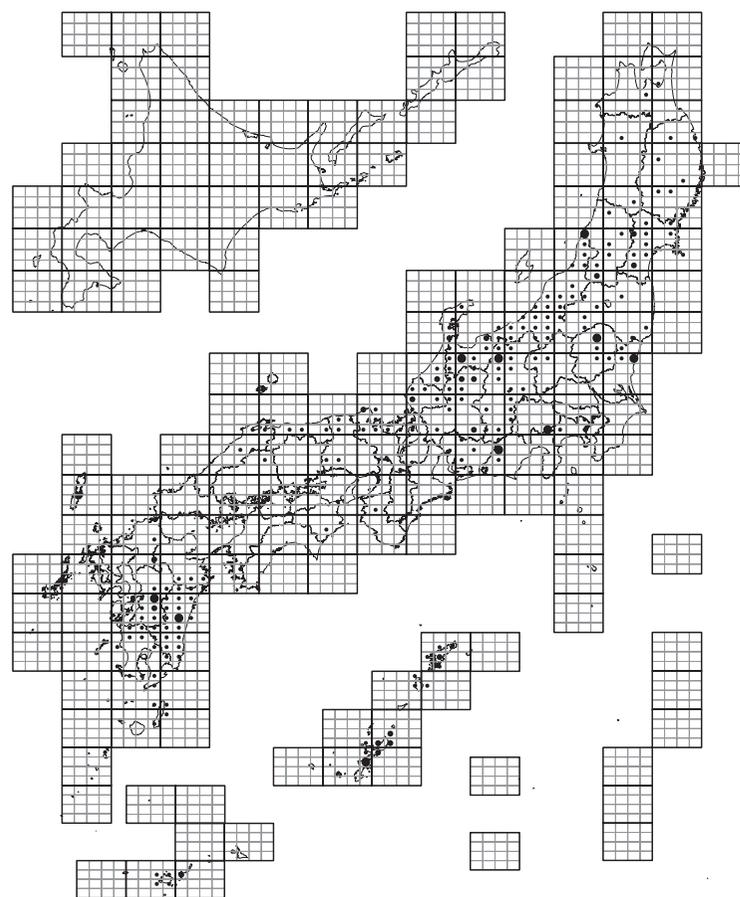
(分布) 本州から九州で夏鳥。東南アジアで越冬。南西諸島では留鳥(南西諸島産亜種リュウキュウサンショウクイ)。極東アジアのみで繁殖。

(生態) 4月頃に広葉樹のある林に渡来する。5～7月から約4卵を雌が18日前後抱卵し、14日前後で巣立つ。昆虫類を空中で飛びながら捕まえる。晩夏には数十～100羽の群れで渡去する。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 37 B = 34 C = 259



1997年－2002年 メッシュ数 A = 10 B = 19 C = 195



シロガシラ

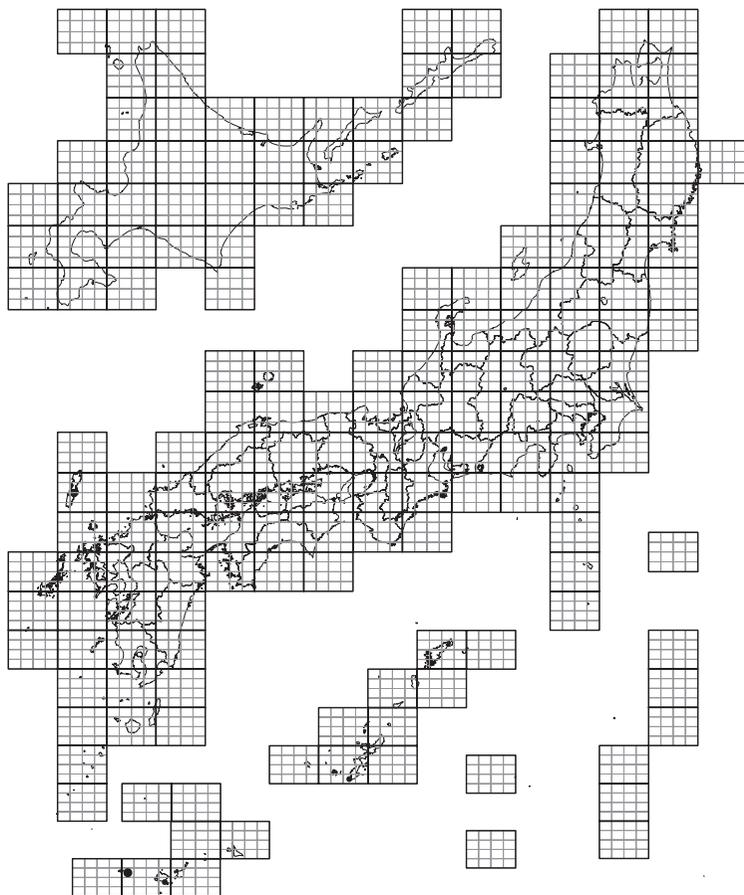
(分類) スズメ目ヒヨドリ科 *Pycnonotus sinensis*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 沖縄本島や八重山諸島で留鳥。中国東南部からベトナムにかけて分布。

(生態) 農耕地や藪を含む林にすみ、3～7月に樹上に営巣する。平均3卵を14日前後抱卵する。飛翔中の昆虫や木の実を食べるが、近年ビワやパパイヤなどの作物への食害が出始めた。冬は群れを形成する。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 1 B = 2 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 4 B = 4 C = 3

